

差がつく！ レポート攻略術 2019

平成31年度筑波大学附属図書館
主催セミナー

レポート作成基礎編

担当:三波千穂美 図書館情報メディア系 講師

第1回 5.8(水)14:15-15:15
文書の目的を理解する:レポート vs 論文
付:引用入門

第2回 5.17(水) 14:15-15:15
文章を構成する

2

文書には目的がある

- ①目的
- ②対象
- ③場面
- ④要素

3

求められているのは何？

- ①〇〇の第3章を読んで要約しなさい
- ②〇〇について調べて報告しなさい
- ③〇〇についてあなたの考えを自由に展開しなさい
- ④〇〇に関わるテーマについて自由に論じなさい

4

目的は何？

- レポート
- 小論文
- 論文

5

学术论文の目的

- 問題を見つけ、調査・分析して公表する
↓
文書化

6

その文書の形と文体で書かないと
その文書にならない

7

形式はパクってよろしい

でも

内容はパクっちゃダメ！！

引用する

8

OK? NG?

- ①サイトから、文章をほとんどそのままコピーして、レポートにペーストした。でも、何か、まずいかもしれないと思ったので、参考文献としてURLを書いておいた。
- ②30 ページある卒業論文の 20 ページ分が、引用した文章でできている。
- ③ある論文で述べられていることが自分の考えと同じだったので、文末を少し変えて、ほぼそのまま使った。

9

適切な引用とは

- ①既に公表されている著作物であること
- ②「公正な慣行」に合致すること
- ③報道、批評、研究などの引用の目的上「正当な分量」であること
- ④引用部分とそれ以外の部分の「主従関係」が明確であること
- ⑤カギ括弧などにより「引用部分」が明確になっていること
- ⑥引用を行う「必然性」があること
- ⑦「出所の明示」が必要(コピー以外はその慣行があるとき)

著作権法 文化庁 (2010, §8. 著作物等の「例外的な無断利用」ができる場合 ⑧ ア、「引用」(著作権法第32条第1項))

10

何を述べているの？

- 「と考えられる」
- 「と述べている」
- 「である」
- 「だ」
- 「と仮定する」
- 「ということがわかった」
- 「から明らかである」
- 「と言えよう」
- 「と言える」
- 「ない」
- 「見受けられない」
- 「思う」

11